



みとう温泉



謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



理事長 新年挨拶

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素より当法人の社会福祉事業に対し深いご理解と温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

今年は丙午（ひのえうま）の年にあたり干支の言い伝えとして、力強い前進や新たな価値が生まれる年とも言われています。私たち社会福祉法人を取り巻く環境もまた、少子高齢化の進行、地域課題の複雑化、人材不足の深刻化等、先行きの見通しが立てにくい、不透明な時代に直面しています。こうした状況下において、私たちは社会福祉事業本来の役割を再認識し、変化を受け入れていく柔軟性と受容性を求められています。

近年、当法人でも業務の効率化や負担削減を目的にAIの導入や組織改革を行い人材確保と人材育成に注力を注いできました。今後もこうした時代の変化は必要不可欠と言えますが、一方で、介護・福祉にやりがいと成長を感じ、温かい人の手でしかできない支援の価値を大切にしながら、現場力の向上をめざさなければなりません。

地域課題が多様化・複雑化する今こそ、地域の皆様と連携し地域に根差した介護・福祉事業の実践を積み重ねることで、県北の介護福祉資源を持続・向上していくことが重要であると考えています。

私たちは法人理念に「地域を笑顔でいっぱいにする」ことを掲げています。皆様から必要とされ微笑みで交し合える存在になるよう誠実に取り組んでまいります。

本年も変わらぬご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 優輝福祉会
理事長 森重利夫

トピックス

秋を感じよう みとう温泉

秋と言えばやっぱり「食欲の秋!!」
みとう温泉では、10月25日(土)、ご利用者さんと一緒にスイートポテトづくりを開きました。
サツマイモの皮をむき、蒸した後、形を整えじっくりオーブンで加熱。
ほんのり焦げ目が付き、大成功!
みんなで美味しくいただきました!



トピックス

藤原別荘 沖縄「エイサー」を迎えて(敬老会)

甲奴町に移住された沖縄出身の方がつくった同好会が、敬老会のために訪問。
本場仕込みのエイサーをご披露下さいました。
利用者、職員とも、三線(さんしん)、太鼓、唄に聴き入る。
そして、踊り手に誘われ、立ち上がり、皆で「手踊り」。
歓喜の輪が出来ました。



ゆうしゃいん三次 「みよし健康福祉まつりで出店」

山の木々もすっかり紅葉が進んだ11月23日(日)、
「2025みよし健康福祉まつり」が三次市福祉保健センターで行われ、ゆうしゃいん三次から出店しました。
天候にも恵まれ、多くの来場がある中、「チーズ巻きフランクフルト」や「ハンドメイド作品」を販売し、みんな元気な声で接客できました。



トピックス

ハロウィンイベント

ゆうしゃいんCCMコージーガーデン

コージーガーデンCCMでは、10月31日、就労で働く利用者さん達を中心に、仮装をして国道沿いの敷地を歩かれました。

立ち寄ってくれた方々に、お菓子やコージーガーデンのパンを配ったり、国道を走っていた運転手の方々からクラクションで反応を貰ったりして、皆さん楽しんでおられました。

皆様、「とても楽しかった」、「来年もまたやりたい」と言ったお声を頂き、来年も続けていけたら良いと思っていますので、ハロウィンの日にお近くに寄っていただけましたら、やっているかもしれません。

今から来年の皆様のトリックオアトリートを心待ちにしております。



トピックス

上下かかしまつり 藤原別荘

隣町、矢野温泉地区の公園で、秋の恒例行事、かかし祭りが開催。

朝ドラ主人公、横綱、アメリカ大統領、関西万博など、今年話題の人物、出来事が題材に多く選ばれ、飾られていました。

口々に「すごいネ！」と感嘆の声を上げられていました。



トピックス 開業5周年イベント ゆうしゃいんCCM



コロナ禍という混沌の中で開業したゆうしゃいんCCMがこの度5周年を迎えました。11月下旬とは思えない温かさの中、横谷神楽団様をお迎えし、地域の方々も含め、160人近くの方々が見守る中で盛大にお祝いすることが出来ました。

普段見ることのない神楽に熱中し、最後のお菓子&餅まきでは、利用者さんと地域のお子さんを中心に楽しそうに拾うほのぼのとした光景がありました。このような地域と施設がともに盛り上げられるイベントを継続し、地域な方々から愛される施設を今後も目指していきたいと思います。

最後に、神楽を披露していただいた横谷神楽団様、集まっていた地域の方々、ゆうしゃいんCCMに関わる全ての利用者さん、スタッフの方へ感謝申し上げます。



トピックス 県北アートシーン35th ゆうしゃいん庄原

11月22日、三良坂平和美術館で開催中の「県北アートシーン」を鑑賞しました。館内には県内で活躍する作家の絵画、デザイン、写真など34点が展示されていました。利用者様は作品を一点一点ゆっくりと見て回られました。なかでも優輝福祉会の職員が出品した写真作品をととても興味深く見ておられました。

トピックス クリスマス会 ゆうしゃいん三次

ゆうしゃいん三次では12月23日(火)にクリスマス会を開催しました。

午前の部ではご利用者様と一緒にクリスマスクッキー作りを行いました。

黙々と作られる方や「久々じゃあ」「初めて作ります」と言われる方などおられ、皆さん楽しんで作って下さいました。

午後からの部では職員によるハンドベルの演奏会とビンゴゲームを行い、盛り上がりました。「なかなかあかんよ」「あれ～もうビンゴになっとるよ」と声が飛び交いました。

「クリスマス会に来て楽しかったよ。色々ありがとう」等声を聞く事ができ、和やかなひと時を過ごせたと思います。



トピックス

福六サロン 福六 認知症カフェ

吉舎町の福六では、今年9月から地域の高齢者を対象とした「福六サロン」を月1回開催しています。10月は、地元八幡(やわた)小学校児童による落語の披露、11月は日彰館高校生徒によるストレッチやゲームなど、地域スタッフを交えた認知症カフェが開かれています。



今年のクリスマス会は地域で似顔絵の上手な方がみなさんへとカードを作っていました。みなさん「ルパン三世」「とっても上手」と喜んでおられました。



事業所紹介

○小規模多機能型居宅介護事業所
三良坂・サテライト三和

○共同生活援助事業所
ところりん

○小規模多機能型居宅介護事業所（三良坂・サテライト三和）

地域の皆さまに支えられ、創設から20年。

これまでの「グループホームみら屋」は、リニューアルを経て、より快適で安心して過ごせる「小規模多機能型居宅介護事業所 三良坂」として生まれ変わりました。

在宅生活を続けたい方や、ご家族の介護負担を少しでも軽くしたい方に寄り添います。

※サテライト三和は、令和5年に古民家を再生したぬくもりのある空間で、利用者さま一人ひとりに合わせたきめ細やかなケアを行っています。

三良坂	定員24名（通いサービスの定員12人・宿泊のサービスの定員9人）
サテライト三和	定員12名（通いのサービスの定員6人・宿泊サービスの定員4人）

○共同生活援助事業（ところりん）

令和6年に新設された障害者グループホームです。

安心・安全に生活できる住まいとして、ご利用者様の身体及び精神の状況に応じた生活支援や自立支援を行い、地域とつながる暮らしを大切にしています。

グループホームところりん	定員6人
--------------	------

<サービス内容>

- ・ご自宅への訪問：体調確認・服薬管理・買い物支援・配食サービスなど
- ・通い（デイサービス）：入浴助・レクリエーション・日中活動支援
- ・泊り（ショートステイ）：急なご用事や介護休養の際にご利用可能

<年間行事>

四季折々のイベントを通じて、楽しみと生きがいを感じられる時間を提供します。

（例：お花見・夏祭り・敬老会・クリスマス会・紅葉狩り・ドライブなど）



お問い合わせ

介護や生活でお困りごとがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

専門スタッフが丁寧に対応いたします。

〒729-4304

三次市三良坂町三良坂1789-2

☎：0824-44-3008 担当：渡邊